



Dr Freakenstein Chop Fuzzz - User Manual

Dr Freakenstein Chop Fuzzz をご購入いただきありがとうございます！これはフルオンのゲートファズである Dr Freakenstein シリーズの最新バージョンです。全ての Dr Freakenstein の中心にはコアとなる共通のファズ回路がありますが、各機種はサウンドの制御やマニピュレートに異なる方法が適用されています。Chop Fuzzz はその中でも最も豊富な機能をコンパクトなサイズへ詰め込んでいます。

NOTE: Chop Fuzzz のゲインは常に最大で固定されています。内臓のノイズゲートを意図したとおりに作動させるには、ギターのパリュームは最大でプレイする必要があります。

CONTROLS

Overtone; トーンの制御です。一般的なトーンではなく「狂ったフェイザー」のように動作します。Igor コントローラーやモジュラーシンセなどの CV から制御可能です。

Volume; 全体のボリュームを設定します。

Chop On; イルミネートされたボタンで非常に極端な矩形波のチョップトレモロを適用します。Igor コントローラーがミニジャックソケットに接続されている場合、Igor を押すとトレモロが掛かります。

Chop Rate; トレモロのスピードを設定します。

LFO On; イルミネートされたボタンで LFO セクションを有効にします。

Fast; LFO モジュレーションの速度を設定します。非常に速い設定にすると、ピッチをチューンできるドローン音がプレイと共に響くようになります。このサウンドは overtone で設定できるピッチサウンドとは独立しており、より変化に富んだトーンをクリエイトできます。

Slow; LFO モジュレーションの速度を設定します。Fast よりスローで長いスweepやウネウネとしたトーンとなります。

On/Off footswitch; Chop Fuzz のオンオフを切り替えます。

Slow/fast footswitch; LFO の速度を fast と slow の設定で切り替えます。

Eye meter; 入力シグナルの強さを表します。

‘CV in’ minijack socket; CV を入力すると、LFO を外部ユニットから制御できるようになります。

‘DC in’ socket; 標準的な 9VDC センターマイナス電源を接続します。電池は使用できません。

‘Chop’ minijack socket; Igor をここに接続するとチョップトレモロエフェクトを Igor でモーメンタリーでオンオフ出来るようになります。

Hi/Lo pushbutton switch; オーバートーンのレンジと強度を変更します。

‘Overtone’ minijack socket; Igor をここに接続すると、Overtone を Igor で制御できるようになります。

NOTE: Dr Freakenstein Chop Fuzz はトゥルーバイパス、消費電力は約 50mA です。